

九州大学
先導物質化学研究所
客員教授 講演会
NEXT Program セミナー

開催日時：
H24年11月27日(火)
午後13:00～14:30

開催場所：
九州大学
筑紫キャンパス
総理工第1講義室

ポストナノテクノロジー； 創発機能と次世代コンピュータ

理研におけるナノマテリアル研究と国際連携

講師 原正彦 教授

東京工業大学大学院
総合理工学研究科
理化学研究所 基幹研究所
揺律機能研究チームリーダー



創発 (emergence) とは何か？ - Wikipediaによれば「部分の性質の単純な総和にとどまらない性質が全体として現れること、局所的な複数の相互作用が複雑に組織化し個別の要素の振る舞いからは予測できないようなシステムが構成されること」とある。1999年、理化学研究所において、自己組織化現象における時間発展や生体分子集合体ダイナミクスを通じて、物質の時空間機能を探索する国際フロンティア研究システムがスタートした。その後も創発機能から「揺律」機能へとテーマを変えながら、常に**“全く新しいもの”**を模索・提案し続けている講師に、現在のターゲットである「生きた系における情報処理ダイナミクスと不安定性に関する研究」として、粘菌の時空間パターン形成についてご講演いただく。

ご講演では、**国内外200人を超えるポスドク**のマネジメント経験から得た教訓として、真の国際化とは何か、国際連携とは何か、ポスドク1万人計画とは何だったのか、任期制とは何か等の問題についても貴重なご意見を伺う予定である。国際的な場での活躍を目指す若手教員、ポスドク、学生の皆さんには、将来を考える上でまたとない機会となると思います。是非奮ってご参加ください。

問い合わせ先 先導物質化学研究所 (箱崎地区)
玉田薫 (092-642-2727)